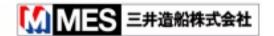
2005年3月期 決算説明



2005年5月10日





2005年3月期 決算のポイント

- 1. 連結受注・売上高は過去最高を記録
- 2. 厳しい環境下での事業運営



2005年3月期 決算のポイント

1. 連結受注・売上高は過去最高を記録

実績: 受注高6,362億円 売上高5,165億円

海上輸送量の増大



- 船舶受注は引続き 高水準で推移
- ・舶用ディーゼルエンジンの 受注が大幅に増加

石油化学プラントの 設備投資意欲が増大



大型案件を含む受注実績 により回復基調が本格化

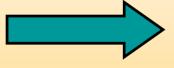


2005年3月期 決算のポイント

2. 厳しい環境下での事業運営

営業利益

期初予想:190億円



実績:160億円



- 資材の高騰
- 台風災害の影響



連結決算の概要

(単位:億円)

摘要	03年度	04年度	04年度	05年度
		(期初予想)	実績	予想
売 上 高	4,762	5,100	5,165	5,400
営業利益	185	190	160	170
経常利益	140	150	140	130
当期利益	79	60	53	55

05年度は04年度の外部要因を引き継ぐ

- 低船価受注の船舶
- •資材価格上昇
- 円高傾向の持続



連結財政状態推移

(単位:億円)

度

摘要	03年度	O4年度 (期初予想)	04年 実績
		(793 753)	7 (15)
有利子負債	2,060	2,330	2,09
株主資本	1,243	1,282	1,24
	(20.5%)		(19.5
総資産	6,064		6,38

	年度
寸	想
2	,280
1	,280

総資産が321億円増加

・受注拡大により売掛金、棚卸資産が増加



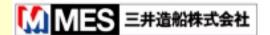
連結キャッシュフローの状況

(単位:億円)

摘要	03年度	O4年度 (期初予想)	04年度 実績	05年度 予想
営業活動による キャッシュフロー	341	140	343	120
投資活動による キャッシュフロー	Δ76	△390	△227	△330
財務活動による キャッシュフロー	△157	230	Δ10	150

営業キャッシュフローが期初予想より203億円増加

•05年度の資金需要を勘案して手元流動性を積上げ



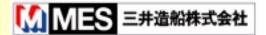
外部環境の変化

資材の高騰

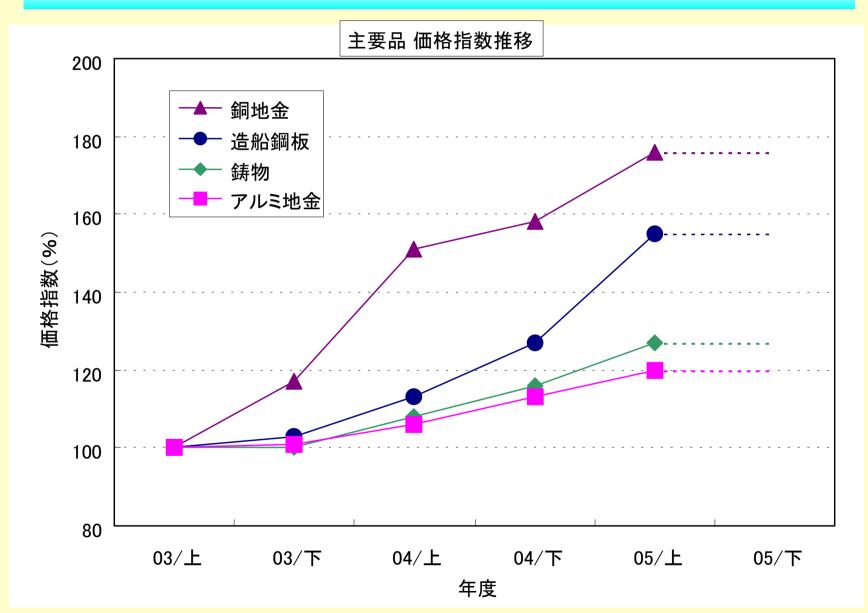
海上輸送量の増大(中国等の経済成長)

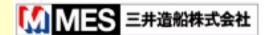
石油化学プラントの設備投資意欲が増大

京都議定書の発効

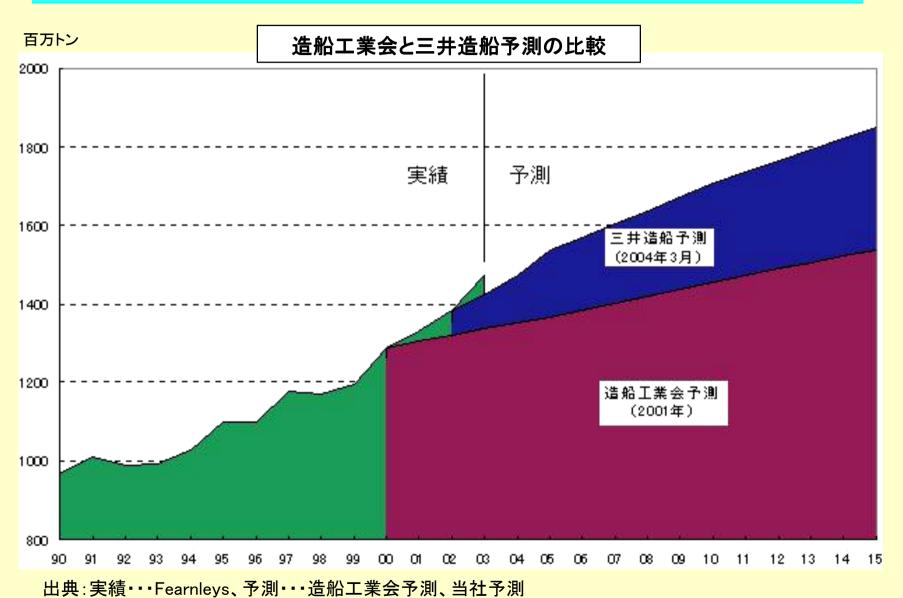


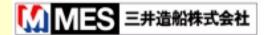
資材の高騰



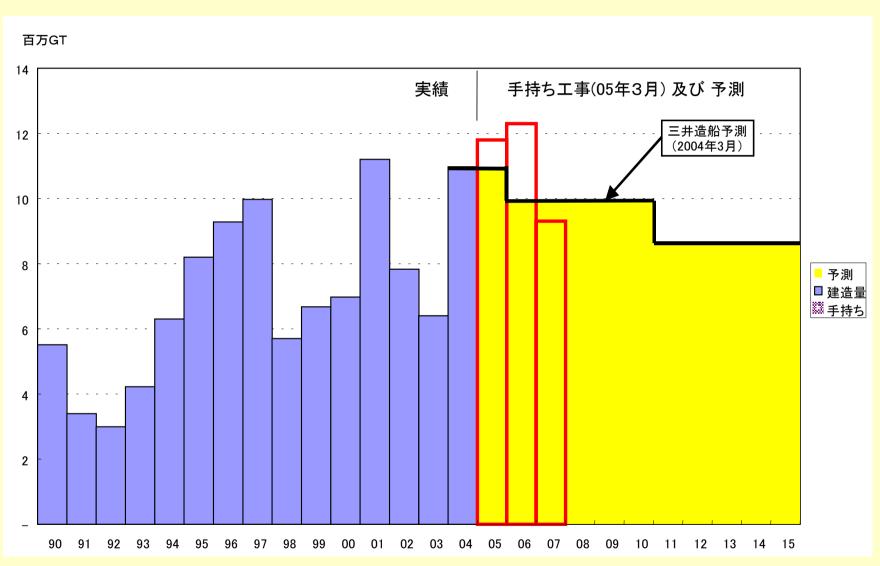


5大バルクの海上荷動量

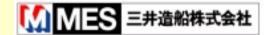




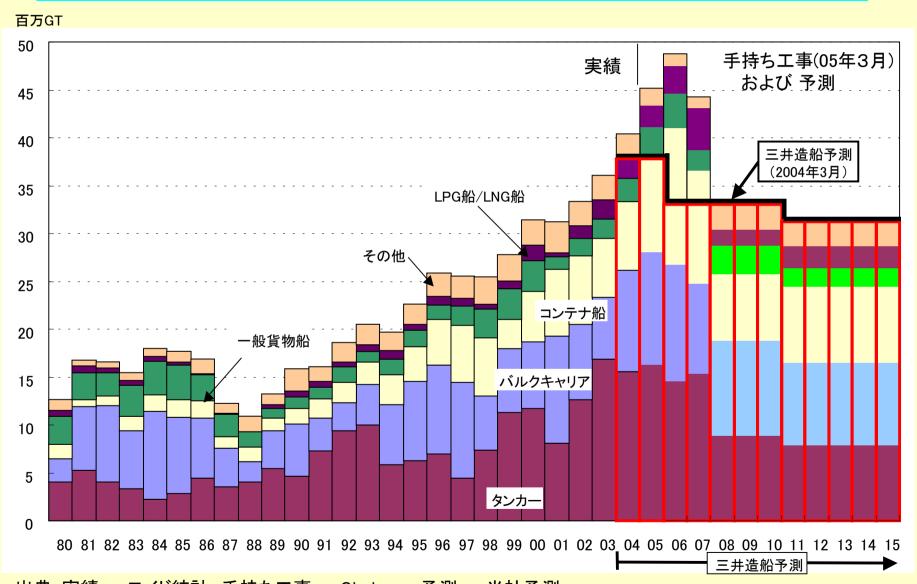
バルクキャリアの建造実績/予測



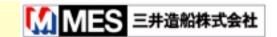
出典:実績・・・ロイド統計、手持ち工事・・・Clarkson、予測・・・当社予測



新造船の建造実績/予測



出典:実績・・・ロイド統計、手持ち工事・・・Clarkson、予測・・・当社予測



石油化学プラント設備投資意欲増大

最近のプラント市況の回復

世界

中東産油国

東南アジア

BRICsの 消費拡大

原油高

アジア通貨危機からの回復







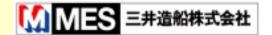
石油化学製品 の需要増大 生産設備への 投資意欲が増大 海外・国内資本 による石油化学分野 投資案件の増加



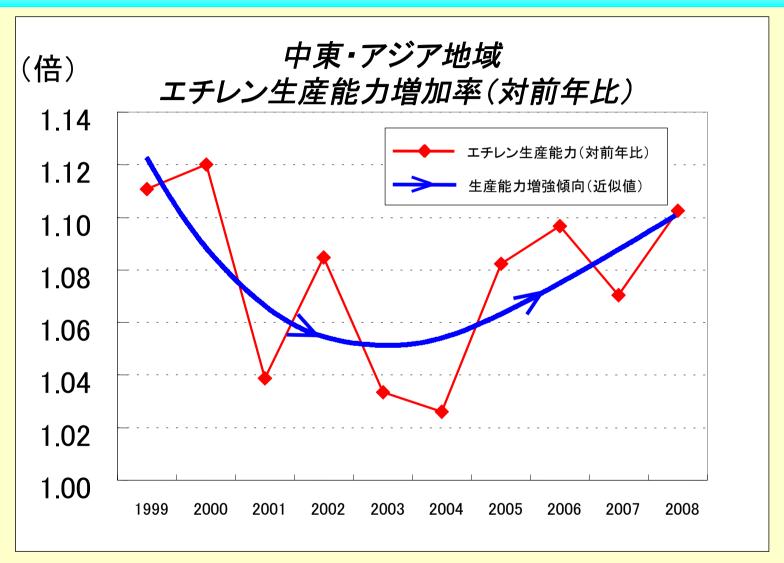




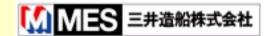
石油化学分野におけるプラント建設市場の回復



石油化学プラント設備投資意欲増大



経済産業省製造産業局化学課「世界の石油化学製品の今後の需給動向」(平成16年3月)を基に当社加工



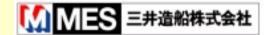
京都議定書の発効の影響





NGH輸送船

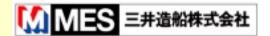
ガスエンジン



連結貸借対照表(要約)

(単位:億円)

項目	03年度末	04年度末	増減	項目	03年度末	04年度末	増減
流動資産	(3,032)	(3,308)	(276)	負債	(4,696)	(4,981)	(285)
現 金 預 金	544	666	122	支 払 手 形・買 掛 金	1,060	1,166	107
受取手形・売掛金	1,337	1,387	49	借 入 金 · 社 債	2,060	2,093	34
棚 卸 資 産	794	893	100	前 受 金	501	695	194
繰 延 税 金 資 産	67	81	14	退職給付引当金	314	225	△90
そ の 他	290	282	△9	そ の 他	762	802	40
固定資産	(3,031)	(3,077)	(45)	少数株主持分	(124)	(157)	(33)
土 地	1,143	1,181	38	資本	(1,243)	(1,246)	(3)
その他有形固定資産	778	772	Δ7	資 本 金	444	444	0
無形固定資産	38	91	53	資 本 剰 余 金	182	182	0
投 資 有 価 証 券	667	592	△75	利 益 剰 余 金	191	224	33
繰 延 税 金 資 産	240	257	17	土地再評価差額金	346	320	△25
そ の 他	164	183	18	その他有価証券評価差額金	77	63	△13
				為 替 換 算 調 整 勘 定	6	15	9
				自己株式	Δ1	△2	Δ1
				(株主資本比率)	(20.5%)	(19.5%)	(△1.0%)
合 計	6,064	6,385	321	合 計	6,064	6,385	321



連結損益計算書(要約)

(単位:億円)

		科 E	1		03 [±]	丰度	044	丰度	増減
					金額	百分比	金額	百分比	
売		上		高	(4,762)	(100.0%)	(5,165)	(100.0%)	(403)
	売	上	原	価	4,183		4,634		
	売 上	. 総	利	益	579		531		
	販売費	及び-	一般管	理費	395		371		
営	業		利	益	(185)	(3.9%)	(160)	(3.1%)	(△25)
	営 業	外	収	益	59		65		
	営業	外	費	用	104		84		
経	常		利	益	(140)	(2.9%)	(140)	(2.8%)	(0)
	特	別	利	益	48		28		
	特	別	損	失	13		51		
税	引	前	利	益	(176)	(3.7%)	(117)	(2.3%)	(△58)
	法人税、	住民稅	党及び事	業税	47		58		
	法 人	税等	調整	藝額	31		△12		
	少数	株	主 利	益	19		19		
当	期	純	利	益	(79)	(1.7%)	(53)	(1.0%)	(△26)



連単受注高•売上高推移





連結売上高・営業利益の内訳

(単位:億円)

	03年度			
セグメント	売上高	営業 利益		
船舶	1,981	113		
鉄構建設	406	8		
機械	1,608	52		
プラント	471	△3		
その他	296	15		
合 計	4,762	185		

O4 ^年 (期初 ⁻		04年度 実績		
売上高	営業 利益	売上高	営業 利益	
1,750	65	1,664	40	
540	20	553	Δ1	
1,830	60	1,984	76	
580	20	589	27	
400	25	375	17	
5,100	190	5,165	160	

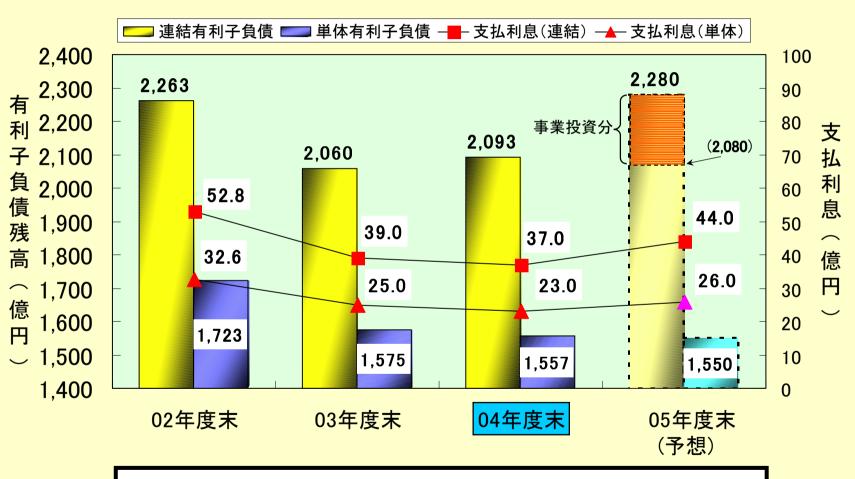
05 ^年 予	
売上高	営業 利益
1,700	25
600	20
2,050	80
600	30
450	15
5,400	170

05年度予想

- 機械部門は増収 増益
- 船舶部門は増収 減益



有利子負債残高と支払利息の推移



05年度末は有利子負債残高が増加

・主に子会社における事業投資